Oh!Me オー!ミー
インターネットと連動した【滋賀生活情報紙】
MAINICHI 新毎聞日
この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています
滋賀ガイド www.gaido.jp
vol.555・3月12日号　毎週木曜発行　4面にプレゼント情報!
●Oh!Me編集室／株式会社ヤマプラ:近江八幡市桜宮町294　TEL0748-34-8872　FAX0748-34-8927
●広告／滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603　発行部数:100,000部
●発行／毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

笑顔でがんを乗り越える 生かされた命をつなぎたい

がん患者や家族を支援し、がん征圧を目指すチャリティー活動「リレー・フォー・ライフ」。昨年、滋賀県で開いたイベントで実行委員長を務めた谷本有佳子さんは、発症率が年間10万人に1～2人というまれな腫瘍「消化管間質腫瘍」の患者だ。がん宣告に一時は絶望したが、家族の愛や仲間との出会いを通じて「生かされている命」を実感する日々を送っている。

宮ヶ浜ラストウオーク(2014年10月26日)

素敵な人　リレー・フォー・ライフ・ジャパン2014しが 実行委員長　谷本(たにもと) 有佳子(ゆかこ)さん(近江八幡市在住・43歳)

人間ドックで腫瘍発見

谷本さんががんの宣告を受けたのは3年前。40歳になったのを機に受けた人間ドックで腫瘍が見つかった。当時長男は中学1年生、長女は小学4年生、次男は3歳で、人生これからという時だった。

3カ月後、手術で腫瘍を摘出した。夫は仕事に追われながらも付き添ってくれた。しかし、長男は心配から勉強に身が入らなくなり、長女も谷本さんのご飯でないと食べたくないと泣き、次男はおむつに逆戻りした。手術には成功したが再発の恐怖にさいなまれ、琵琶湖岸に立ち、「死にたい」と泣く日が続いたという。

そんなとき、自転車で琵琶湖を一周している近所の人と出会った。

「自分が死んでも子どもたちがたくましく生きてくれるように、今のうちに頑張る姿を見せておこう」。自転車で琵琶湖を一周しようという意欲が湧いてきた。

琵琶湖一周サイクリング(2013年10月)

乗れなかった自転車を一から練習し、1年かけて体力づくりに励んだ。翌年、2日かけて琵琶湖一周を達成した。

ゴールでは子どもたちが待ち受け、花束と手紙を手渡してくれた。

この日を境に家族に笑顔が戻ってきた。

チャリティー活動に光

しかし、これで根本的に解決したわけではなかった。家族の前で笑顔でいなければならないことがプレッシャーになった。**「がん患者の気持ちは本人でないと分からない」**と孤独感に襲われ、一人になると涙が止まらなかった。

そんなときネットでリレー・フォー・ライフを知った。1985年に米国人医師が「24時間がんと闘っている患者の苦しみを共有しながら支援をしよう」と思い立ち、24時間走り続けて寄付を呼びかけたのが始まり。今では、世界中で400万人が参加する大きなイベントとなっている。

谷本さんは、2013年10月に大阪で開かれたイベントに参加した。笑顔で「がんでもいいじゃん」と書かれたプラカードを持つ患者や遺族らと出会い勇気付けられた。孤独な暗闇の世界にいるような気持ちから解放された。

なければ自分で作ろう

「滋賀県でもこの活動があれば良いのに」と思い、**「なかったら自分で作ろう」**と、昨年1月、「リレー・フォー・ライフ・ジャパン・しが実行委員会」を設立し、実行委員長に就任した。育児と家事を続けながら活動に奔走。家族も賛同し実行委員として参加してくれた。

10月、「笑顔でつながる愛といのち」をスローガンに近江八幡市の休暇村近江八幡でイベントを開催。1259人が集まった。

「病気になる前は子育てだけで精一杯でした。でも、生かされている命に気付き、誰もが愛され、一人一人が輝くことができるのだと分かりました」という谷本さん。**「平凡な日々の一瞬一瞬が全て与えられた『贈り物』。自分も命をつなぎたい、笑顔をつなぎたい。愛したい。輝きたい。誰もが必ずかなえられます。感謝の心を忘れず、笑顔でいれば」**

(取材・越智田)

詳しくは ▶ www.gaido.jp/suteki

谷本 有佳子 ● 090-9884-2184

ルミナリエ(2014年10月25日)

滋賀生活情報紙【Oh!Me】はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。
毎日新聞のご購読お申し込みは
フリーダイヤル 0120-468-012

・菓子バイキング・
味わう

叶匠寿庵の銘菓・生菓子をはじめ、このバイキングでしか味わえないお菓子も取り揃えてお待ちしております。
集う
・お楽しみ屋台・

ご好評いただいているお楽しみ屋台。蒸し梅まんじゅう、びわ湖産しじみ汁、みたらし団子、お飲物等をご用意してお待ちしております。
持ちかえる
梅まつり限定「梅バウンドケーキ」

匠寿庵銘菓に加え、梅まつり限定菓子もご用意。ここでしか味わえない限定菓子をお土産にぜひどうぞ。
・梅まつり限定菓子・
花の宴 梅まつり
期間 平成27年 3月7日(土)▼22日(日)
時間 10時～17時
一目千本 近江彩る梅の郷
体験する
・和菓子づくり教室・
通常の和菓子づくり教室に加え、男性限定の「男の菓子教室」を初開催!

観賞する
・梅林・
千本の城州白梅は最大の見どころです。日本古来から愛でられている「梅見」を存分に。

※3月上旬頃から咲き始めますが、天候の都合により梅の開花が前後する場合がございます。
期間中、自家用車でお越しのお客様は駐車料金1台につき1000円頂戴いたします。
●駐車場ご利用のお客様には苑内で当日ご利用いただけるお楽しみ券(1000円分)をお渡しします。●寿長生懐石・美山つづら弁当・和菓子作り教室をご予約のお客様は駐車料不要です。◎ペットを連れてのご入場はご遠慮ください。◎飲食物の持ち込みはご遠慮ください。○通常、水曜日は定休日とさせていただいております。
3月は休まず営業いたします。
イベントスケジュール
7日(土) 菓子バイキング・音楽コンサート<口笛>・ミツバチとばし・和菓子づくり教室・紙すき体験・春の自然観察会・梅玉づくり体験
8日(日) 菓子バイキング・音楽コンサート<うた>・子供菓子教室・紙すき体験・手ひねり陶芸体験・こども餅つき・梅玉づくり体験
9日(月) 花に遊～遊
10日(火) 和菓子づくり教室・愉しい農体験・ローズウィンドウ
11日(水) 和菓子づくり教室
12日(木) 和菓子づくり教室・手ひねり陶芸体験
14日(土) 菓子バイキング・音楽コンサート<サックス>・男の菓子教室・愉しい農体験・郷景色と似顔絵・郷の押し花・紙すき体験・手ひねり陶芸体験・梅玉づくり体験
15日(日) 菓子バイキング・音楽コンサート<二胡>・子供菓子教室・和菓子づくり教室・紙すき体験・郷景色と似顔絵・郷の押し花・手ひねり陶芸体験・こども餅つき・梅玉づくり体験
16日(月) 花に遊～遊
17日(火) 和菓子づくり教室
19日(木) 和菓子づくり教室・手ひねり陶芸体験
20日(金) ローズウィンドウ
21日(土) 菓子バイキング・かるたのいろは・紙すき体験・花に遊～遊・手ひねり陶芸体験・梅玉づくり体験
22日(日) 菓子バイキング・音楽コンサート<口笛>・和菓子づくり教室・紙すき体験・梅玉づくり体験
●自社農園野菜、近江旬菜販売は毎土日開催
※イベントの日程・内容は天候等により変更させていただく場合がございます。
お菓子工房「寿長生の郷」 叶匠壽庵
●ご予約・お問い合わせ／寿長生の郷
TEL.077-546-3131
〒520-2266 滋賀県大津市大石龍門4丁目2番1号
http://www.sunainosato.com/
●梅まつりの情報もホームページでご確認いただけます。